

1995年度研究発表会記録

平成7年度信大環境科学研究会研究発表会が、下記の日程で、35名の参加者のもとに開催されました。

尚、昼食前に来年度の研究計画と平成9年度の幹事学部を決める話し合いがもたれました。

日時 1995年12月16日(土) 10:30-14:15

会場 信州大学旭会館3階大会議室

(発表時間は質疑応答を含め15分)

1. 10:30-10:45

“雨氷”発現特異地域の推定結果—霧ヶ峰、蓼科山北麓の実態観測から—

宮崎敏孝(農学部), 牛山素行(岐連院)

2. 10:45-11:00

自然災害に伴う森林被害の要因解析の視点について

宮崎敏孝, 早田昌生(農学部)

3. 11:00-11:15

河床石面付着物を利用した全層汚染のモニタリングに関する研究

渡辺義人(繊維学部)

4. 11:15-11:30

テムズ水道の緩速ろ過池の藻類被膜の発達とテムズ川について

中本信忠, 山本満寿夫(繊維学部)

昼食

5. 13:00-13:15

1995年の県下におけるマダニ咬症とライム病
内川公人(医学部)

6. 13:15-13:30

共生の時代の「環境教育」の理論と実際
丸地信弘(医学部)

7. 13:30-13:45

長野市内大気環境のライダーモニタリング
斉藤保典, 手塚英剛, 川原琢也, 野村彰夫
(工学部)

鹿野哲生(八戸工大)

岩井邦中(教育学部)

星川和俊(農学部)

8. 13:45-14:00

レーザー励起蛍光法による植物生育診断の可能性について

斉藤保典, 畠憲一郎, 川原琢也, 野村彰夫
(工学部)

9. 14:00-14:15

林地における流出水の観測
川上 浩(工学部)

10. 14:15-14:30

阪神淡路大震災における農村環境の変化—兵庫県一宮町を対象として—
木村和弘, 鈴木純(農学部)